

日本とメコン諸国は、「日メコン協力のための東京戦略2018」が成功裏に実施されたことを評価し、今後5年間、以下の3つの柱に基づく日メコン協力プロジェクトを着実に実施していくことを決定した。

A. ポストコロナにおける強靱で連結された社会

1. 国際スタンダードに則った質の高いインフラ投資を促進し、連結性と強靱性を強化、持続可能な都市化のため、日本の知見を活用
2. 国境を越えた貿易の円滑化、定期協議、企業間連携等を通じ、サプライチェーン強靱性と産業連結性を強化
3. 二国間経済連携協定(EPA)や多国間枠組みを通じ、自由、公正な、かつ開かれた、ルールに基づく多角的貿易体制を維持・強化
4. 人材育成奨学計画(JDS)等を通じ知識及び・技術の交換、並びに人の連結性を促進
5. アジア健康構想の下での協力推進、地方レベルの保健能力の強化等、保健分野での協力継続
6. 刑事司法の分野における技術協力の継続、紛争に対しルールに基づく解決を促進



人材育成計画(JDS)



日ASEANサイバーセキュリティ能力構築センター



第1回日メコンSDGsフォーラム

B. デジタル化

1. 中小企業のデジタル移行を支援、若者及び熟練・半熟練労働者のデジタル人材の育成を強化
2. 日ASEANスマートシティ・ネットワークの枠組みに基づくスマートシティ実現に向けた協力を継続
3. デジタルインフラ整備、AI、IoT等の分野でのデジタル・スタートアップ支援を通じてデジタル連結性を強化
4. 日ASEANサイバーセキュリティ能力構築センター(AJCCBC)等を通じてサイバーセキュリティ分野の協力を拡大

C. 非伝統的安全保障問題への積極的対応

1. 経済的威圧に対する懸念と反対を表明し、ルールに基づく経済秩序の重要性を強調
2. メコン河委員会を通じ、水資源管理と災害リスク削減等の協力を強化
3. GX促進(アジア・ゼロエミッション共同体(AZEC)等)の下でエネルギー協力を強化、SDGs推進、都市開発面での脱炭素化)
4. 女性のエンパワーメント、特に理数系分野への女性参画、WPS実施における協力を強化
5. 天然資源の持続可能な管理の促進、プラスチック汚染対策を含むブルーエコノミー分野での協力を推進
6. 日ASEANみどり協力プランの下、スマート・デジタル農業の強化等を通じ、食料安全保障を強化
7. テロ資金供与、サイバー犯罪、マネー・ローンダリング、オンライン詐欺等の越境犯罪との闘いに関する協力を強化